令和3年度 家庭

学校番号	2001

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
家庭	家庭基礎（1年）	必修	1	第1年次後期

学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。自身の家庭や地域の生活課題を主体的に解決する能力を培うとともに、考える力を身につけ、生活の充実向上を図る実践的な能力を身につける。

教科からのメッセージ（学習方法 等）	特記事項
「生きる力」を養うための学習です。自分らしい生活を営むための基礎を学習する科目です。具体的には被服実習、ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ、ｱｸﾃｨﾌﾞﾗｰﾆﾝｸﾞをなどの学習を通して、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や自己表現能力を身につけます。	服育などについて考え実践できる学習を行う。実習費を学年費より徴収する。

教科書・副読本・問題集

No.	分類	教材名
①	教科書	家庭基礎　自立・共生・創造
②	副読本	ﾄｰﾀﾙ･ﾃﾞｰﾀ家庭科ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ資料+数値式成分表
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	主な評価方法
A	関心・意欲・態度	日常生活を取り巻く諸課題について興味・関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組むとともに、積極的、実践的な態度を身につけている。	被服実習、ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ他ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習、課題ﾚﾎﾟｰﾄ、ﾌﾟﾘﾝﾄ学習
B	思考・判断・表現	日常生活において直面する課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに、生活全般に関わることに対して適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。	被服実習・ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ他ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習、課題ﾚﾎﾟｰﾄ、ﾌﾟﾘﾝﾄ学習、定期考査
C	技能	日常生活で必要とする基礎的・基本的な技術を身につけ、生活全般に関するさまざまな活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用できる。	被服実習、ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ他ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習、課題ﾚﾎﾟｰﾄ
D	知識・理解	日常生活で必要とする基礎的・基本的な知識を身につけ、生活全般や社会全般の社会的な意義や役割を理解している。	被服実習、ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ他ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習、課題ﾚﾎﾟｰﾄ、ﾌﾟﾘﾝﾄ学習、定期考査
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	主な評価方法	評価
前期	4月・5月									
	6月・7月									
	8月・9月									
後期	10月・11月前半	① ③	自分らしい人生をつくる 生活を設計する	12	青年期の課題(A) 目標を持って生きる(AB) 人生をつくる(AB) 生涯を見通す(AB) 家族・家庭を見つめる(ABD) これからの家庭生活と社会(ABD)	A B D	家庭基礎を学ぶ意義を理解する。(A) ﾗｲﾌｽﾃｰｼﾞの特徴と課題を考える。(A) 青年期の自立と将来の自分像を考える。(AB) 家族・家庭の重要性について考える。(ABD) 現代の家族の特徴や機能について考える。(ABD) 家族の法律について理解する。(BD)	生活設計を計画する グループ学習 生活時間について考える レポート プリント学習	定期考査 提出物（プリント） 提出物（レポート） 実習評価（出席等） グループ学習評価	5 4 3 2 1
	11月後半・12月	① ③	衣生活をつくる 被服実習 体験実習 ﾎｰﾑﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 住生活をつくる	12	被服を管理する(ACD) 被服の保健衛生機能(ACD) これからの衣生活持続可能な衣生活を目指して(AD) 布を用いた生活の知恵(C) 住生活について考える(AD) 防災について考える(ABD)	A B C D	被服について知る。(AB) 被服による健康障害について学ぶ。(AD) 被服による健康障害について体験する。(C) 被服実習→実際に布を利用し有効に活用するする方法を学ぶと共に、基礎的な技能を身につける。(C) ライフスタイルと住まい、健康的な住まい環境について学び、考える。(AD) 防災について考え行動できる力をつける。(ABD)	被服実習「ペンケース」の製作 体験学習「足のサイズを知ろう」「足の健康」 ホームプロジェクト「防災」学ぶ・備える・考えるレポート SDGsを考える プリント学習	提出物（プリント） 提出物（レポート） 実習評価（出席等） ホームプロジェクト評価	5 4 3 2 1
	1月・2月	① ③	高齢社会を生きる 共に生き支える 経済生活を営む ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習 ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ	12	高齢期を理解する(ABD) 高齢者の心身の特徴(ABD) これからの高齢社会(AD) リスクに備える(AD) 社会保障の考え方(BD) 職業生活を設計する(A) 家計のマネジメント(AC) 現代の消費社会(ABD) これからの消費生活と環境(ABCD)	A B C D	高齢期の特徴と生活、高齢社会の現状と課題、地域の中で果たす役割について考える。(AD) 自立した生活を営むために必要な経済生活、消費生活などについて、ライフスタイルを考えた将来を主体的に設計できる。(ABCD) 国民経済や家庭の経済生活を学ぶことにより経済的に自立する能力を身につける。(ABCD) 契約と契約ﾄﾗﾌﾞﾙを理解し、消費者をめぐる問題解決能力を身につける。(ABCD)	冬期課題「防災」学ぶ・備える・つながる グループ学習「高齢者の介護」 ロールプレイ「契約のトラブルと対策」 レポート プリント学習	定期考査 提出物（プリント） 提出物（レポート） 実習評価 グループ学習・ロールプレイ評価	5 4 3 2 1